

治療用ソフトコンタクトレンズの使用のため、当院に入院・通院された患者さんの診療記録を用いた医学系研究に対するご協力のお願い

研究責任者	所属 <u>眼科</u> 職名 <u>准教授</u> 氏名 <u>榛村重人</u> 連絡先電話番号 <u>03-5363-3821</u>
実務責任者	所属 <u>眼科</u> 職名 <u>講師</u> 氏名 <u>内野裕一</u> 連絡先電話番号 <u>03-5363-3821</u>

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの診療記録を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦2020年1月1日より2020年3月31日までの間に、眼科にて治療用ソフトコンタクトレンズの使用のため入院、通院し、診療を受けた方

2 研究課題名

承認番号 20200121

研究課題名 治療用ソフトコンタクトレンズ使用に関する研究

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部眼科学教室・慶應義塾大学病院眼科

4 本研究の意義、目的、方法

角膜とは眼の表面にある透明な組織であり、通常は光を透過させたレンズの役割を果たし、外からの病原体や刺激から目を守る役割などを担っています。治療用コンタクトレンズは、角膜移植など

の手術後に角膜を保護する目的で使用する他、角膜のびらんに対する治療や痛みのコントロールなど、その適応範囲は広がってきています。今回、我々は上記施設で行われた診療記録を解析し、検査結果、治療結果、合併症などを評価することで今後の治療方法に役立てたいと考えています。

5 協力をお願いする内容

カルテを閲覧し、手術前の眼科検査のデータや術後の諸検査の結果の経過を使用させていただきます。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2023年12月31日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名および患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療記録は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した診療記録を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、診療記録の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

慶應義塾大学医学部眼科学教室 榛村重人

〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35

電話 03-5363-3821(平日 9時-17時)

以上